

- 1 [解答] (1) 直線 AC, 直線 AD, 直線 BE, 直線 BC (2) 直線 AD, 直線 CF  
 (3) 直線 CF, 直線 DF, 直線 EF  
 (4) 直線 AD, 直線 BE, 直線 CF  
 (5) 平面 ADEB, 平面 BEFC, 平面 ADFC
- (1) 直線 AB と交わる直線は, AB と同じ平面上にあって交わる直線であるから  
 直線 AC, 直線 AD, 直線 BE, 直線 BC
- (2) 直線 BE と平行な直線は, BE と同じ平面上にあって交わらない直線であるから  
 直線 AD, 直線 CF
- (3) 直線 AB とねじれの位置にある直線は, AB と同じ平面上にない直線であるから  
 直線 CF, 直線 DF, 直線 EF
- (4) 平面 ABC と垂直な直線は  
 直線 AD, 直線 BE, 直線 CF
- (5) 平面 ABC と垂直な平面は  
 平面 ADEB, 平面 BEFC, 平面 ADFC

- 2 [解答] (1) 四角柱(直方体) (2) 円錐
- (1) 正面から見ると長方形が見えているから, 柱体であることがわかる。  
 また, 底面も長方形である。  
 よって 四角柱(直方体)
- (2) 正面から見ると二等辺三角形であるから, 錐体であることがわかる。  
 また, 底面は円である。  
 よって 円錐

- 3 [解答] (1) 弧の長さ  $\pi$  cm, 面積  $2\pi$  cm<sup>2</sup> (2) 弧の長さ  $5\pi$  cm, 面積  $15\pi$  cm<sup>2</sup>  
 (3) 弧の長さ  $4\pi$  cm, 面積  $6\pi$  cm<sup>2</sup>
- (1) 弧の長さは  $2\pi \times 4 \times \frac{45}{360} = \pi$  (cm)  
 面積は  $\pi \times 4^2 \times \frac{45}{360} = 2\pi$  (cm<sup>2</sup>)
- (2) 弧の長さは  $2\pi \times 6 \times \frac{150}{360} = 5\pi$  (cm)  
 面積は  $\pi \times 6^2 \times \frac{150}{360} = 15\pi$  (cm<sup>2</sup>)
- (3) 弧の長さは  $2\pi \times 3 \times \frac{240}{360} = 4\pi$  (cm)  
 面積は  $\pi \times 3^2 \times \frac{240}{360} = 6\pi$  (cm<sup>2</sup>)

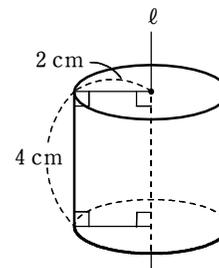
- 4 [解答] (1)  $240$  cm<sup>2</sup> (2)  $66\pi$  cm<sup>2</sup> (3)  $132$  cm<sup>2</sup>
- (1) 底面積は  $\frac{1}{2} \times 6 \times 8 = 24$  (cm<sup>2</sup>)  
 側面積は  $8 \times 8 + 8 \times 6 + 8 \times 10 = 192$  (cm<sup>2</sup>)  
 よって, 表面積は  $24 \times 2 + 192 = 240$  (cm<sup>2</sup>)
- (2) 底面積は  $\pi \times 3^2 = 9\pi$  (cm<sup>2</sup>)  
 側面の長方形の横の長さは  $2\pi \times 3 = 6\pi$  (cm) であるから,

側面積は  $8 \times 6\pi = 48\pi$  (cm<sup>2</sup>)  
 よって, 表面積は  $9\pi \times 2 + 48\pi = 66\pi$  (cm<sup>2</sup>)

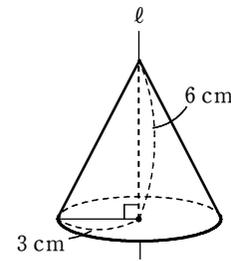
(3) 底面積は  $6 \times 6 = 36$  (cm<sup>2</sup>)  
 1 つの側面の面積は  $\frac{1}{2} \times 6 \times 8 = 24$  (cm<sup>2</sup>) であるから,  
 側面積は  $24 \times 4 = 96$  (cm<sup>2</sup>)  
 よって, 表面積は  $36 + 96 = 132$  (cm<sup>2</sup>)

- 5 [解答] (1)  $75\pi$  cm<sup>3</sup> (2)  $54$  cm<sup>3</sup> (3)  $35$  cm<sup>3</sup> (4)  $32$  cm<sup>3</sup> (5)  $48$  cm<sup>3</sup>  
 (6)  $\frac{256}{3}\pi$  cm<sup>3</sup>
- (1) 求める体積は  
 $\frac{1}{3} \times \pi \times 5^2 \times 9 = 75\pi$  (cm<sup>3</sup>)
- (2) 求める体積は  
 $\frac{1}{2} \times 3 \times 6 \times 6 = 54$  (cm<sup>3</sup>)
- (3) 求める体積は  
 $\frac{1}{3} \times \frac{1}{2} \times 6 \times 5 \times 7 = 35$  (cm<sup>3</sup>)
- (4) 求める体積は  
 $\frac{1}{3} \times 4 \times 4 \times 6 = 32$  (cm<sup>3</sup>)
- (5) 求める体積は  
 $\frac{1}{2} \times (3 + 5) \times 2 \times 6 = 48$  (cm<sup>3</sup>)
- (6) 求める体積は  
 $\frac{4}{3}\pi \times 4^3 = \frac{256}{3}\pi$  (cm<sup>3</sup>)

- 6 [解答] (1)  $16\pi$  cm<sup>3</sup> (2)  $18\pi$  cm<sup>3</sup>
- (1) 1 回転させると, 右の図のような円柱ができる。  
 よって, 求める体積は  
 $\pi \times 2^2 \times 4 = 16\pi$  (cm<sup>3</sup>)



- (2) 1 回転させると, 右の図のような円錐ができる。  
 よって, 求める体積は  
 $\frac{1}{3} \times \pi \times 3^2 \times 6 = 18\pi$  (cm<sup>3</sup>)



- 7 [解答] (1)  $70\pi$  cm<sup>2</sup> (2)  $200^\circ$
- (1) 底面積は  
 $\pi \times 5^2 = 25\pi$  (cm<sup>2</sup>)  
 側面となるおうぎ形の半径は, 円錐の母線の長さに等しく  $9$  cm  
 また, おうぎ形の弧の長さは, 底面の円周の長さに等しいから  
 $2\pi \times 5 = 10\pi$  (cm)  
 よって, 側面積は  
 $\frac{1}{2} \times 10\pi \times 9 = 45\pi$  (cm<sup>2</sup>)  
 したがって, 表面積は  
 $25\pi + 45\pi = 70\pi$  (cm<sup>2</sup>)
- (2) 側面となるおうぎ形の弧の長さは  $10\pi$  cm  
 半径  $9$  cm の円の周の長さは  $2\pi \times 9 = 18\pi$  (cm)  
 よって, おうぎ形の中心角の大きさを  $x^\circ$  とすると  
 $18\pi \times \frac{x}{360} = 10\pi$   
 $\frac{x}{360} = \frac{5}{9}$  であるから  $x = 200$   
 したがって, 求める中心角の大きさは  $200^\circ$

- 8 [解答] (ア), (ウ)
- (ア) リボンの長さ  $x$  cm が 1 つ決まると, もう 1 つのリボンの長さ  $y$  cm はただ 1 つに決まるから,  $y$  は  $x$  の関数である。
- (イ) 底辺の長さ  $x$  cm が 1 つ決まっても, 三角形の面積  $y$  cm<sup>2</sup> はただ 1 つに決まらないから,  $y$  は  $x$  の関数ではない。
- (ウ) ある自然数  $x$  を 1 つ決めると, その数を 3 でわったときの余り  $y$  はただ 1 つに決まるから,  $y$  は  $x$  の関数である。

9 解答 (1)  $y = -4x$  (2)  $y = -16$  (3)  $x = 9$

(1)  $y$  は  $x$  に比例するから、比例定数を  $a$  とすると  $y = ax$  と表すことができる。

$x = 7$  のとき  $y = -28$  であるから

$$-28 = a \times 7$$

$$a = -4$$

よって  $y = -4x$

(2)  $y = -4x$  に  $x = 4$  を代入すると

$$y = -4 \times 4 = -16$$

(3)  $y = -4x$  に  $y = -36$  を代入すると

$$-36 = -4x$$

$$x = 9$$

10 解答 (1)  $y = 150x$  (2)  $-20 \leq x \leq 40$  (3)  $-3000 \leq y \leq 6000$

(1)  $y = 150 \times x$  すなわち  $y = 150x$

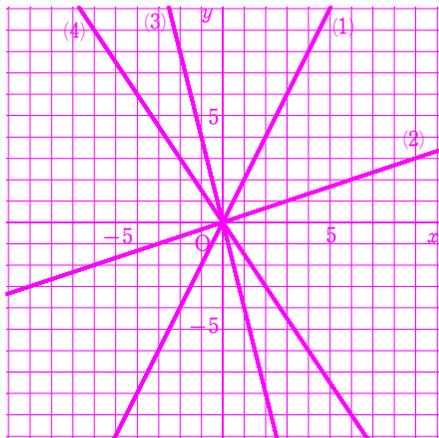
(2)  $3000 \div 150 = 20$  より、A 君は 20 日前から貯金を始めたことがわかる。

$(9000 - 3000) \div 150 = 40$  より、40 日後に貯金額が 9000 円になることがわかる。

よって、 $x$  の変域は  $-20 \leq x \leq 40$

(3)  $0 - 3000 = -3000$ ,  $9000 - 3000 = 6000$  より、 $y$  の変域は  $-3000 \leq y \leq 6000$

11 解答 [図]



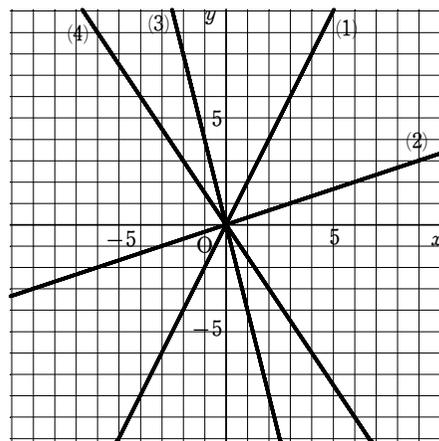
(1)  $y = 2x$  は、 $x = 1$  のとき  $y = 2$  となるから、グラフは、原点と点 (1, 2) を通る直線になる。

(2)  $y = \frac{1}{3}x$  は、 $x = 3$  のとき  $y = 1$  となるから、グラフは、原点と点 (3, 1) を通る直線になる。

(3)  $y = -4x$  は、 $x = 1$  のとき  $y = -4$  となるから、グラフは、原点と点 (1, -4) を通る直線になる。

(4)  $y = -\frac{3}{2}x$  は、 $x = 2$  のとき  $y = -3$  となるから、グラフは、原点と点 (2, -3) を通る直線になる。

よって、(1) ~ (4) のグラフは、下の図のようになる。



12 解答 (1)  $y = -5x$  (2)  $y = 3x$  (3)  $y = \frac{2}{3}x$  (4)  $y = -\frac{3}{4}x$

比例の式を  $y = ax$  とおく。

直線 (1) は点 (1, -5) を通るから

$$-5 = a \times 1$$

$$a = -5$$

よって  $y = -5x$

直線 (2) は点 (1, 3) を通るから

$$3 = a \times 1$$

$$a = 3$$

よって  $y = 3x$

直線 (3) は点 (3, 2) を通るから

$$2 = a \times 3$$

$$a = \frac{2}{3}$$

よって  $y = \frac{2}{3}x$

直線 (4) は点 (4, -3) を通るから

$$-3 = a \times 4$$

$$a = -\frac{3}{4}$$

よって  $y = -\frac{3}{4}x$

13 解答  $36 \text{ cm}^2$

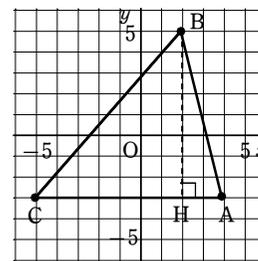
3 点 A, B, C を頂点とする三角形は、右の図のようになる。

右の図のように、AC 上に点 H をとる。

AC の長さは 9 cm, BH の長さは 8 cm であるから、

求める三角形の面積は

$$\frac{1}{2} \times 9 \times 8 = 36 \text{ (cm}^2\text{)}$$



14 解答  $(50\pi - 100) \text{ cm}^2$

求める面積は、半径 10 cm, 中心角  $90^\circ$  のおうぎ形から、直角をはさむ 2 辺の長さが 10 cm の直角三角形を除いた部分の 2 倍である。

おうぎ形の面積は

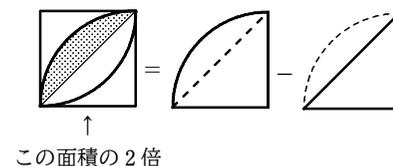
$$\pi \times 10^2 \times \frac{90}{360} = 25\pi \text{ (cm}^2\text{)}$$

直角三角形の面積は

$$\frac{1}{2} \times 10 \times 10 = 50 \text{ (cm}^2\text{)}$$

よって、求める面積は

$$(25\pi - 50) \times 2 = 50\pi - 100 \text{ (cm}^2\text{)}$$



15 解答  $(\pi + 2) \text{ cm}^2$

AC と  $\widehat{AB}$  の交点を D とし、D から AB へ垂線 DE をひく。

$\triangle ADE$  は  $AE = DE$  の直角二等辺三角形であるから、E は半円の中心である。

このとき、右の図の斜線部分の面積は

$$\pi \times 2^2 \times \frac{90}{360} - 2 \times 2 \div 2 = \pi - 2 \text{ (cm}^2\text{)}$$

よって、求める面積は

$$\pi \times 2^2 \times \frac{1}{2} - (\pi - 2) = \pi + 2 \text{ (cm}^2\text{)}$$

[別解] 求める面積は、 $\triangle ADE$  とおうぎ形 EBD の面積の和に等しいから

$$2 \times 2 \div 2 + \pi \times 2^2 \times \frac{90}{360} = \pi + 2 \text{ (cm}^2\text{)}$$

